

海洋環境整備船 「白龍」

主要目
 ・全長 33.50m
 ・幅 11.60m
 ・深さ 4.20m
 ・喫水 2.64m
 ・総トン数 198トン
 ・乗組員6名
 ・最大速力 15.1kt(約28km/h)



浮遊物回収設備

油回収タンク

伊勢湾・三河湾の「海面浮遊ゴミ回収」、「航路障害物の回収」、「油回収」及び「環境モニタリング調査」の役割を担います。

ゴミ回収



スキッパーによる回収



潮目に集まった浮遊ゴミ

油回収

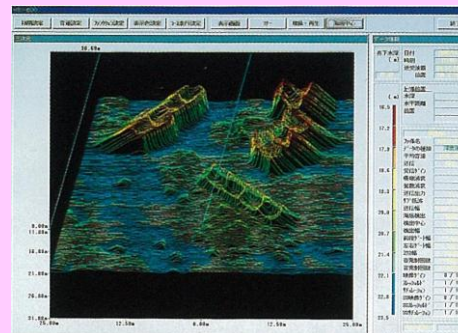


フロート搭載型浮遊堰方式



採泥装置

環境モニタリング調査



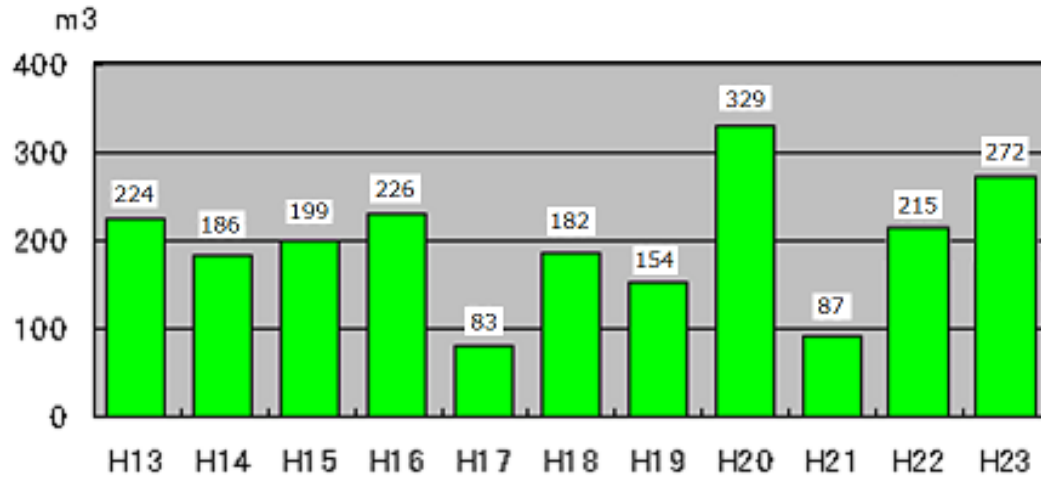
海底地形探査装置



自動水質測定装置
(採水装置付)

白龍の実績

白龍ゴミ回収実績



※ H21.3 旧白龍退任・現在の白龍へ移行

～ 海に浮かぶゴミたち ～



油回収

油回収実績

昭和54年～平成21年2月まで(旧白龍)

伊勢湾内における油流出事故発生数 20回

白龍の出動回数 14回

白龍の出動日数 13日

回収油量 3.8kl 他吸着マットで12t

～ 油回収の様子(旧白龍)～



白龍のゴミ回収作業の流れ

～ 細かい物・短い物 ～



①ゴミ発見後、ゴミ回収装置を海に入れます。



②ゴミを回収したら装置を上げます。



③装置の中のゴミを、塵芥コンテナに移します。



④ゴミの中にクラゲや魚、魚の卵等が入った場合は取り除き、海へ戻します。

～ 大きい物・長い物 ～



揚貨装置で掴んで、持ち上げます。塵芥コンテナに入らない場合は切断するか、デッキに積んで固定します。